



八犬傳犬之州糸

笠原仙果縁

三十四編上

~13
3414
65

鋸山白布の傍



犬のぬし

三十四編

仙果録 上ノ巻

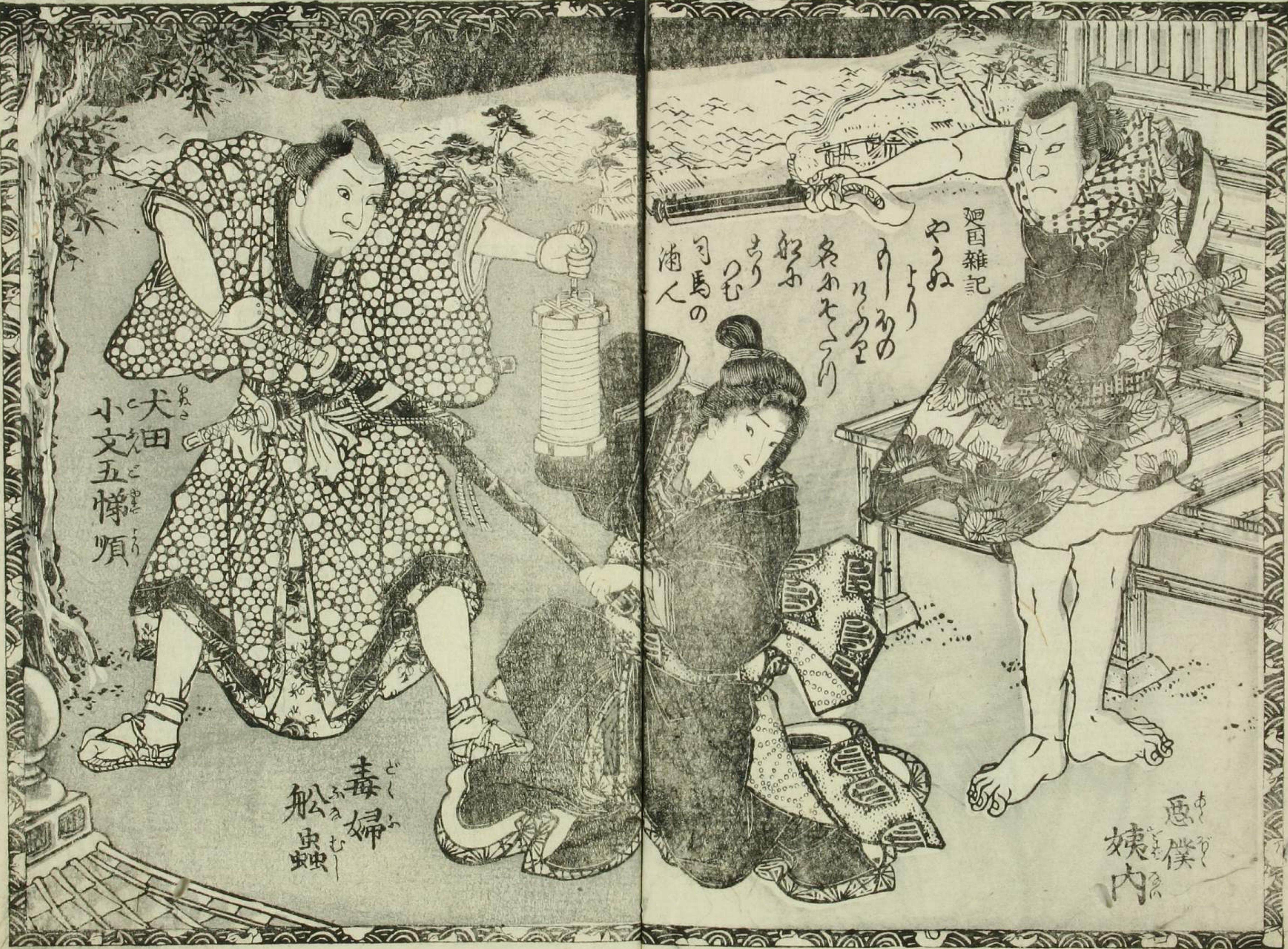
國貞画

紅英寺板

曲亭翁^{きやうとう}の考^{かう}不^ふ々^々鯨鼠^{くじう}の訛^しあらんといひ^いむ^む麻布長坂^{あさふながさか}のやと^{やと}り^りあ^あ人家^{にや}もあ^あて
 樹立^{じゆりつ}ぬく^{ぬく}昼^{ひる}もの^{もの}と^と商^{あきな}かり^りける^{ける}比^ひに^に鯨鼠^{くじう}などの^の栖^{すま}る^る處^{ところ}也^{なり}故^{ゆゑ}ふ^ふま^まみ^み穴^{あな}の名^なの^の遺^いたる^るふ
 や^やと^と云^い鯨鼠^{くじう}の^の狀^{じやう}後^ごの^の如^{ごと}く^くふ^ふ肉^{にく}翼^{よく}あり^り蝙蝠^{かひろう}に^に似^にて^て能^よ高^{たか}ま^まより^り下^{くだ}れ^れども^も下^{くだ}より^り上^ある^る
 能^よと^と常^{とこ}に^に火^ひ烟^{えん}を^を食^くふ^ふ声^{こゑ}小^こ兒^{わらわ}の^の如^{ごと}く^く也^{なり}と^とり^り兼^あ名^な苑^{えん}の^の注^{しゆ}を^を引^ひ鯨鼠^{くじう}の^の形^{かたち}の^のと^とも^も
 か^かさ^さる^るべ^べの^のの^のま^まび^びす^すみ^み穴^{あな}の名^なの^の高^{たか}まり^りける^ると^とや^やう^うふ^ふある^るこれ^{これ}い^いは^はる^るも^もあ^ある^るべ^べの^の穴^{あな}に^に栖^{すま}
 も^もの^の非^ひを^を猶^{なほ}野^の猪^{ちう}に^に似^にて^て小^こ形^{かたち}肥^あ脂^{あし}多^{おほ}く^く味^{あじ}よ^よく^く肉^{にく}中^{ちゆう}を^を多^{おほ}く^く也^{なり}と^と大^{おほ}和^わ本^{ほん}草^{そう}も^もあ^ある^る道^{みち}猫^{ねこ}の^の
 穴^{あな}居^いる^るもの^のと^とあ^あま^まび^びこれ^{これ}が^が栖^{すま}る^る處^{ところ}と^とあ^あま^まび^びの^の難^{がた}なる^るべ^べや^や猫^{ねこ}の^の大^{おほ}獸^{じゆう}なる^る穴^{あな}あり^りとも
 地^ち方^{はう}の名^なを^を呼^よぶ^ぶも^もか^かか^かえ^えざ^ざと^と頑^{がん}の^のい^いひ^ひご^ご地^ち名^なを^をか^かり^りと^とめ^める^る事^{こと}より^り号^{ごう}も^もか^かか^か
 又^{また}猫^{ねこ}も^も真^ま偽^ぎの^の二^に種^{しゆ}な^{なり}け^けま^ま真^ま猫^{ねこ}と^と唱^なへ^へる^る據^よか^かこ^こい^いを^をれ^れる^るも^もり^りあ^あら^らん^ん繪^えを^をす^すん^ん
 と^とあ^ある^るく^くハ^ハト^トハ^ハノ^ノ類^{るい}を^をま^まむ^む一^{いっ}就^{しゆ}鳥^{とり}を^をま^ます^す杜^た仲^{ちゆう}真^ま葛^かま^まと^との^の薄^{うす}皮^{かわ}を^を恐^{おそ}る^るべ^べと^と物^{もの}愛^{あい}へ^へ死^し
 も^もの^のを^を稱^{せう}して^てま^まも^も真^まの^の意^いに^にあ^あれ^れど^ど偽^ぎに^に對^{たい}して^て稱^{せう}呼^こぶ^ぶと^とい^いふ^ふも^もあ^あら^らん^んや^や

乙卯孟飯

仙果識譜



犬田
小文
五悌
順

毒婦
船虫

廻國雜記
やま
しりあの
りあを
あかそり
船
り
司馬の
浦人

悪僕
姨内



茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯

茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯

茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯

茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯

茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯
茶の湯

茶の湯

茶の湯



石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木

石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木

石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木

石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木

石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木

石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木
石木

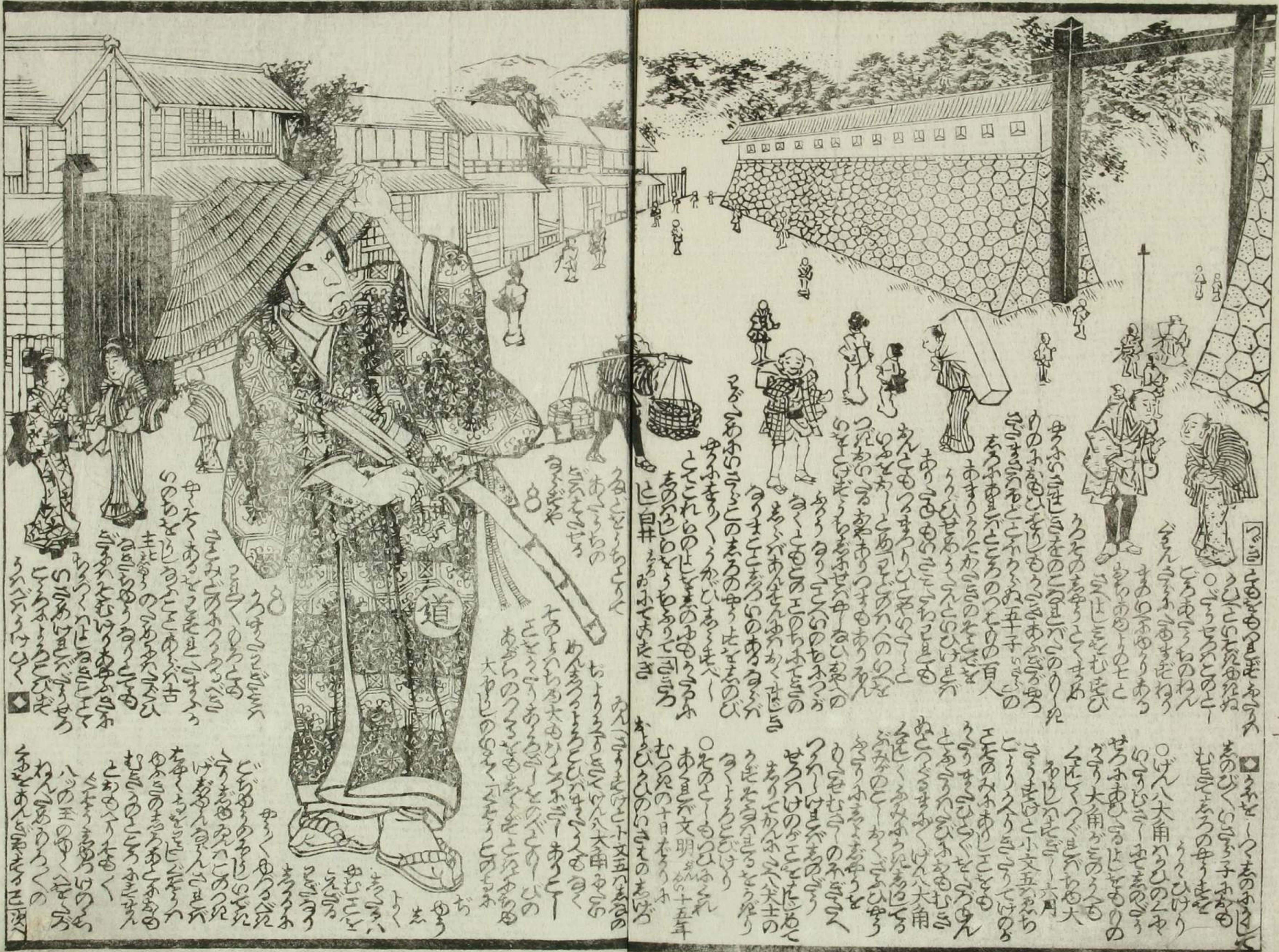
石木

石木

石木

石木

石木



Handwritten text in a cursive script, likely a commentary or a list of items, positioned around the central illustration. The text is written in a dense, flowing style, typical of Edo-period woodblock prints. It appears to be a list of goods or a commentary on the scene, with some characters circled or highlighted. The text is arranged in vertical columns, following the layout of the illustration.



雨の降る中、三人は道を進む。前を歩く者は大きな傘をさし、後を歩く二人は雨具を着用している。背景には木々が生い茂る風景が描かれている。

五ノ三十一



二人は雨の中、互いに語り合っている様子。男は立っており、女は座っている。背景には斜めの線が雨を表現している。

五ノ三十二

五

此の山は... 大正三十四年... 大正三十四年... 大正三十四年...

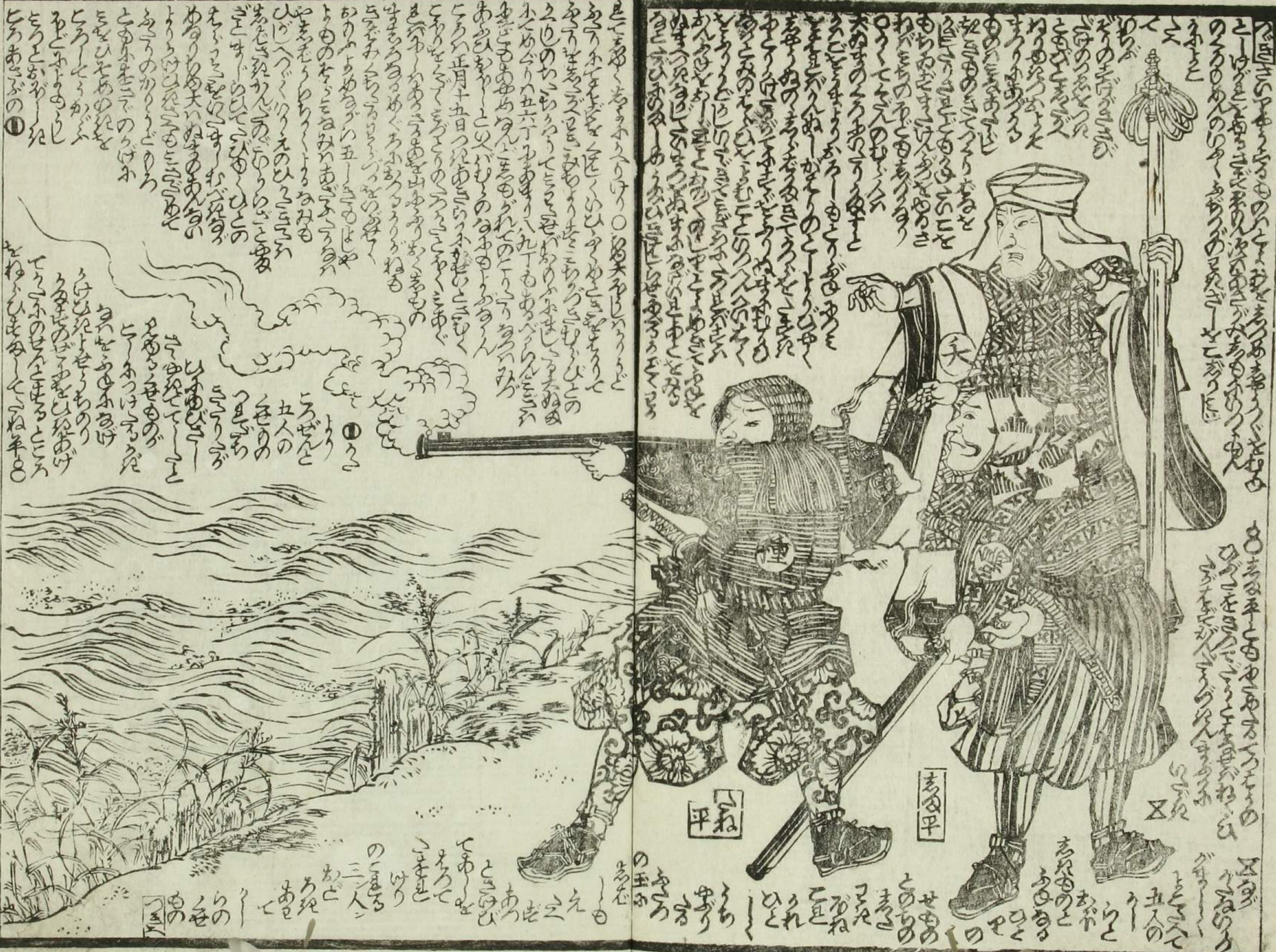
大正三十四年... 大正三十四年... 大正三十四年... 大正三十四年...

大正三十四年... 大正三十四年... 大正三十四年... 大正三十四年...

大正三十四年... 大正三十四年... 大正三十四年... 大正三十四年...

大正三十四年... 大正三十四年... 大正三十四年... 大正三十四年...

大正三十四年... 大正三十四年... 大正三十四年... 大正三十四年...





金山寺大

山崎



四ノ入半
本七

此の川は...
山崎の...
金山寺の...
大の...
三十四

大の...
三十四
山崎の...
金山寺の...

仙果録



國貞画

家本實母散

此方実母さんご中か一切の妙中
 向方さんご中か一切の妙中
 南傳馬町二百東側 千葉堂孝輔製

中橋

御免痴積湯 せんきよのゆき
 せんきよのゆき
 せんきよのゆき

せんきよのゆき 一匁
 せんきよのゆき 四匁
 せんきよのゆき 九匁

御用藥所 信州上田東山堂製

大日本國郡輿地全圖

大奉書 六枚巻

府郷御江戸繪圖

同断 六枚巻

せんきよの茶

取次所

地本草紙問屋

江戸南傳所 二丁目
 萬屋吉藏





外題曲五節包

紅葉堂

梅蝶樓

三十四卷下

13
3414
66

八三
3414
66



安房鋸山

仙果縁

園貞虫

大乃雙紙

二十四編

下巻 紅英号板

三



山の中
の
あ
ら
わ
い
の
あ
ら
わ
い

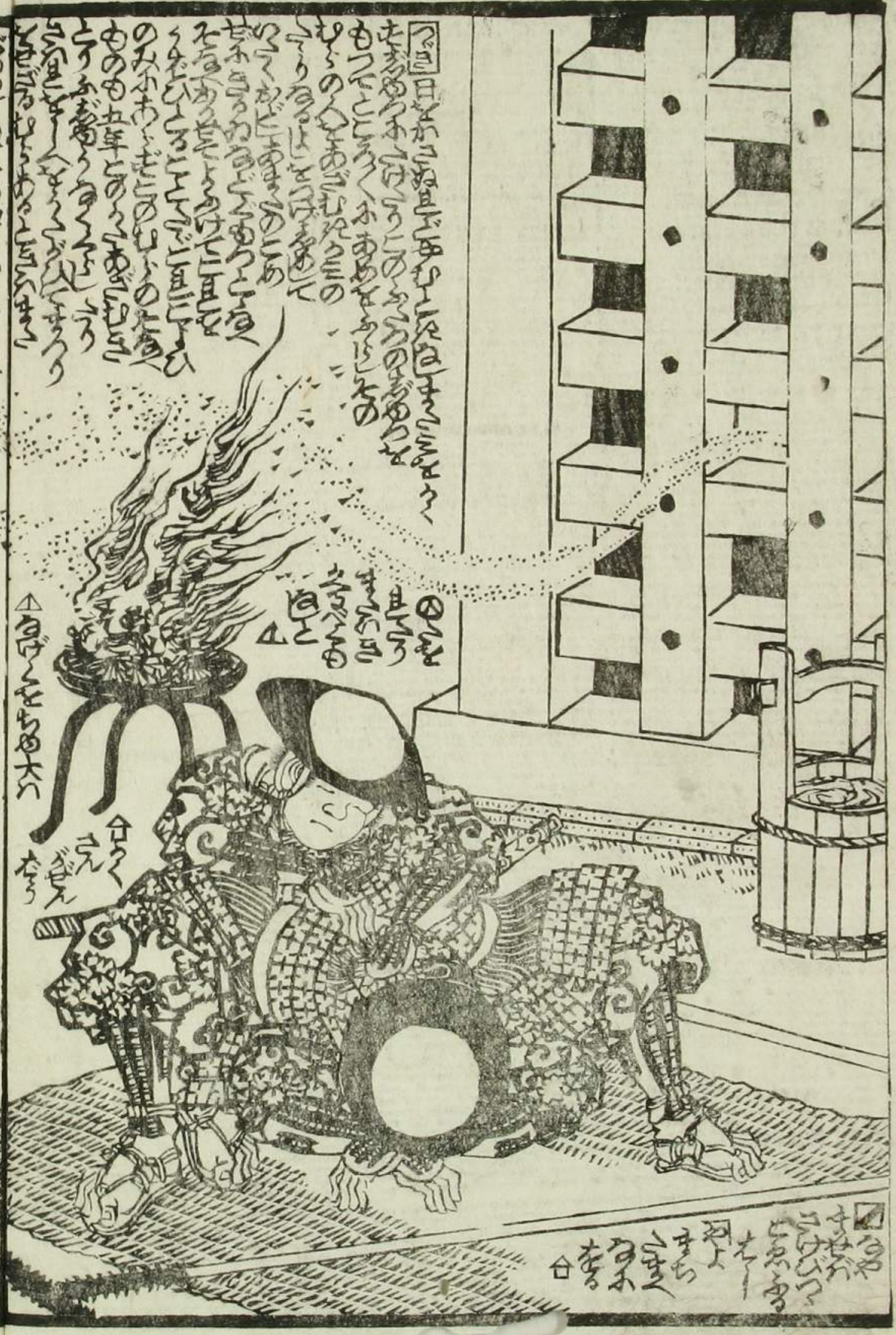
あ
ら
わ
い
の
あ
ら
わ
い

あ
ら
わ
い
の
あ
ら
わ
い

あ
ら
わ
い
の
あ
ら
わ
い

あ
ら
わ
い
の
あ
ら
わ
い

あ
ら
わ
い
の
あ
ら
わ
い



Vertical Japanese text columns on the top left of the right page, likely describing the scene or the person.

Vertical Japanese text columns on the middle left of the right page, possibly describing the fire or the object.

Vertical Japanese text columns on the bottom left of the right page, likely a continuation of the narrative.

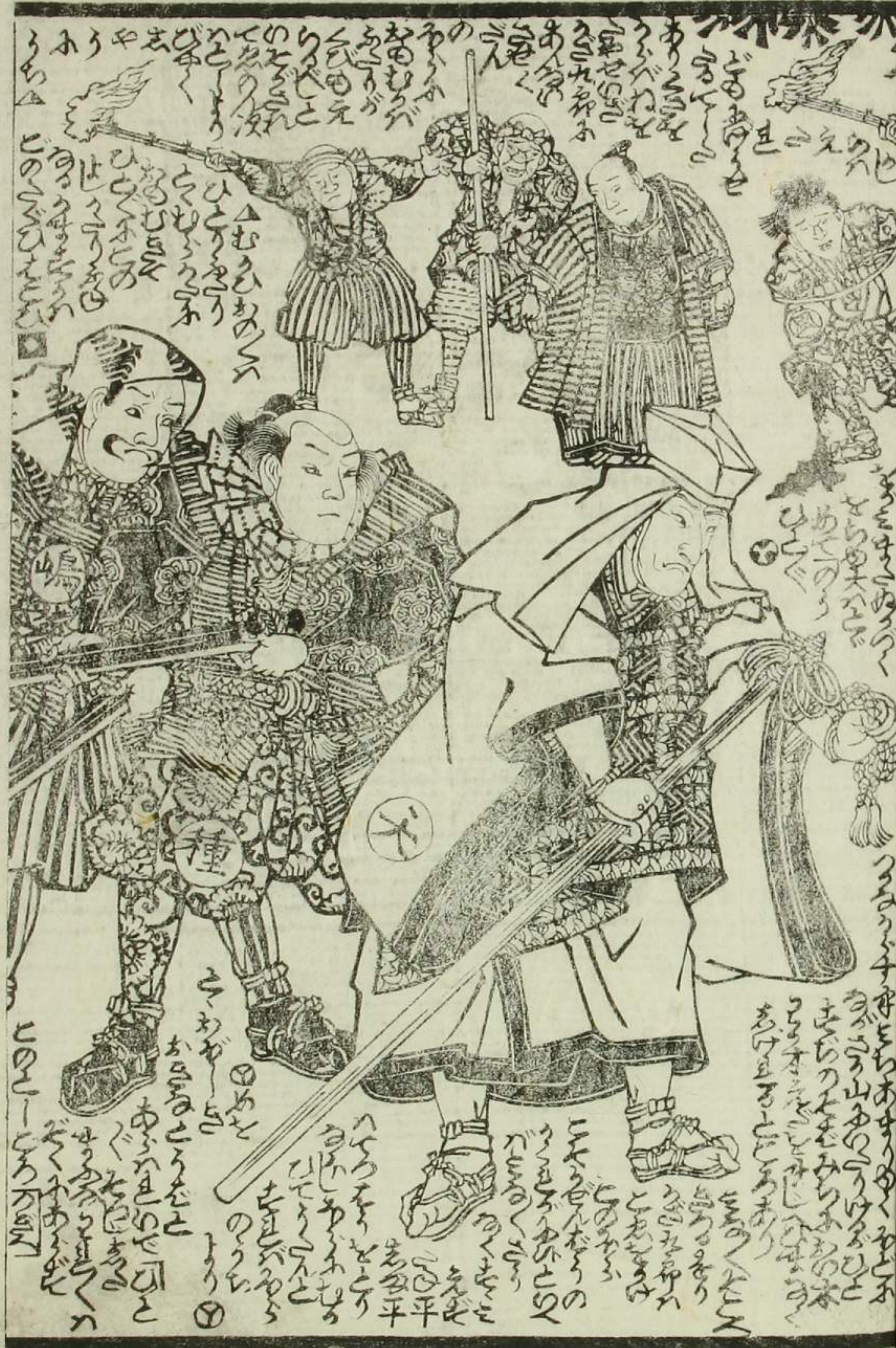


Vertical Japanese text columns on the top left of the left page, surrounding the man's head.

Vertical Japanese text columns on the middle left of the left page, surrounding the man's torso and the lizards.

Vertical Japanese text columns on the bottom left of the left page, surrounding the man's legs and the lizards.





大の三十四

十四



大の三十四

十四





犬の三十四

十一

犬の三十四

十一

Vertical columns of handwritten Japanese text, likely a play script or commentary, surrounding the illustration on the left page.



Vertical text on the left margin of the left page.

Vertical text on the left margin of the left page.

Vertical columns of handwritten Japanese text, likely a play script or commentary, surrounding the illustration on the right page.



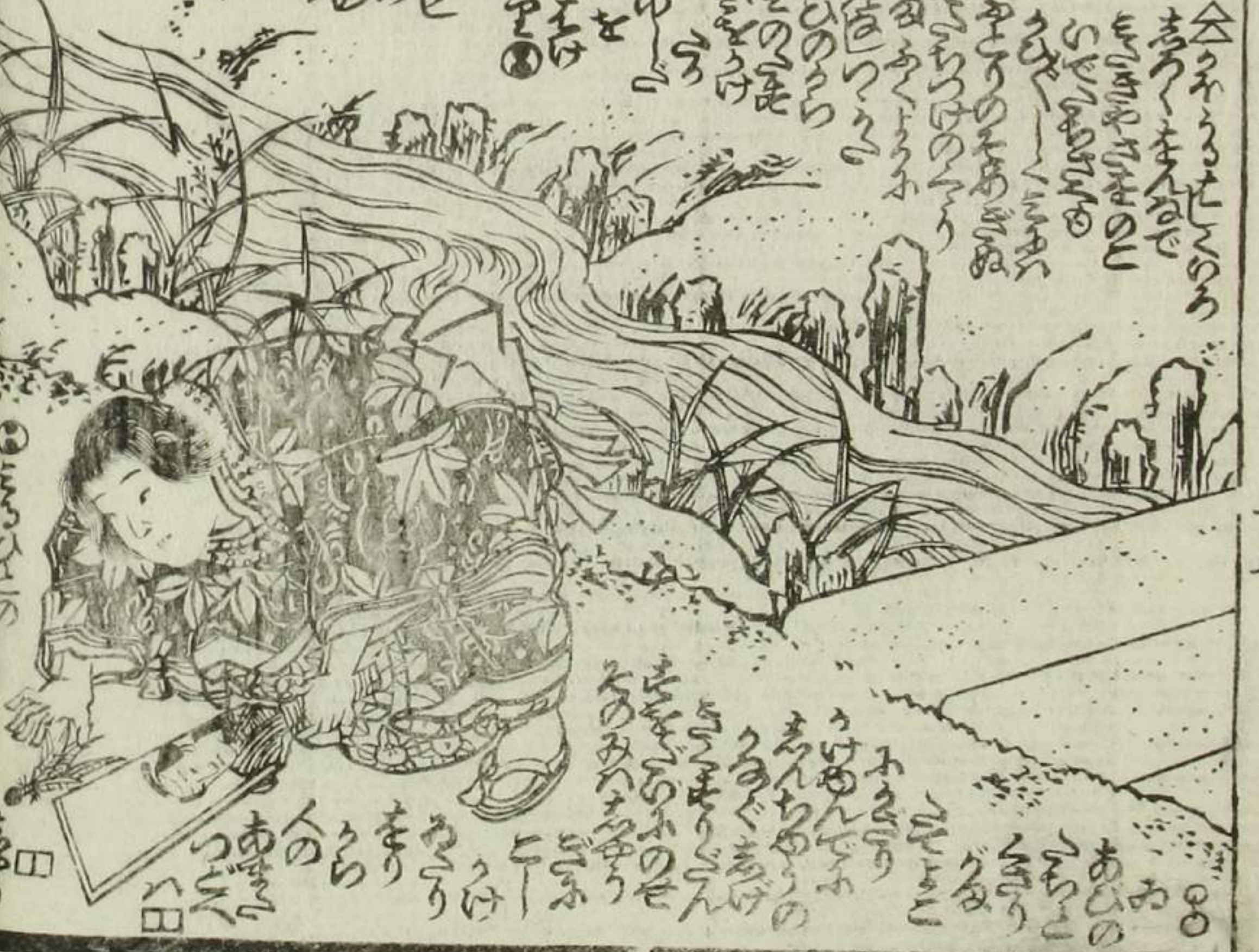
Vertical text on the right margin of the right page.

Vertical text on the right margin of the right page.

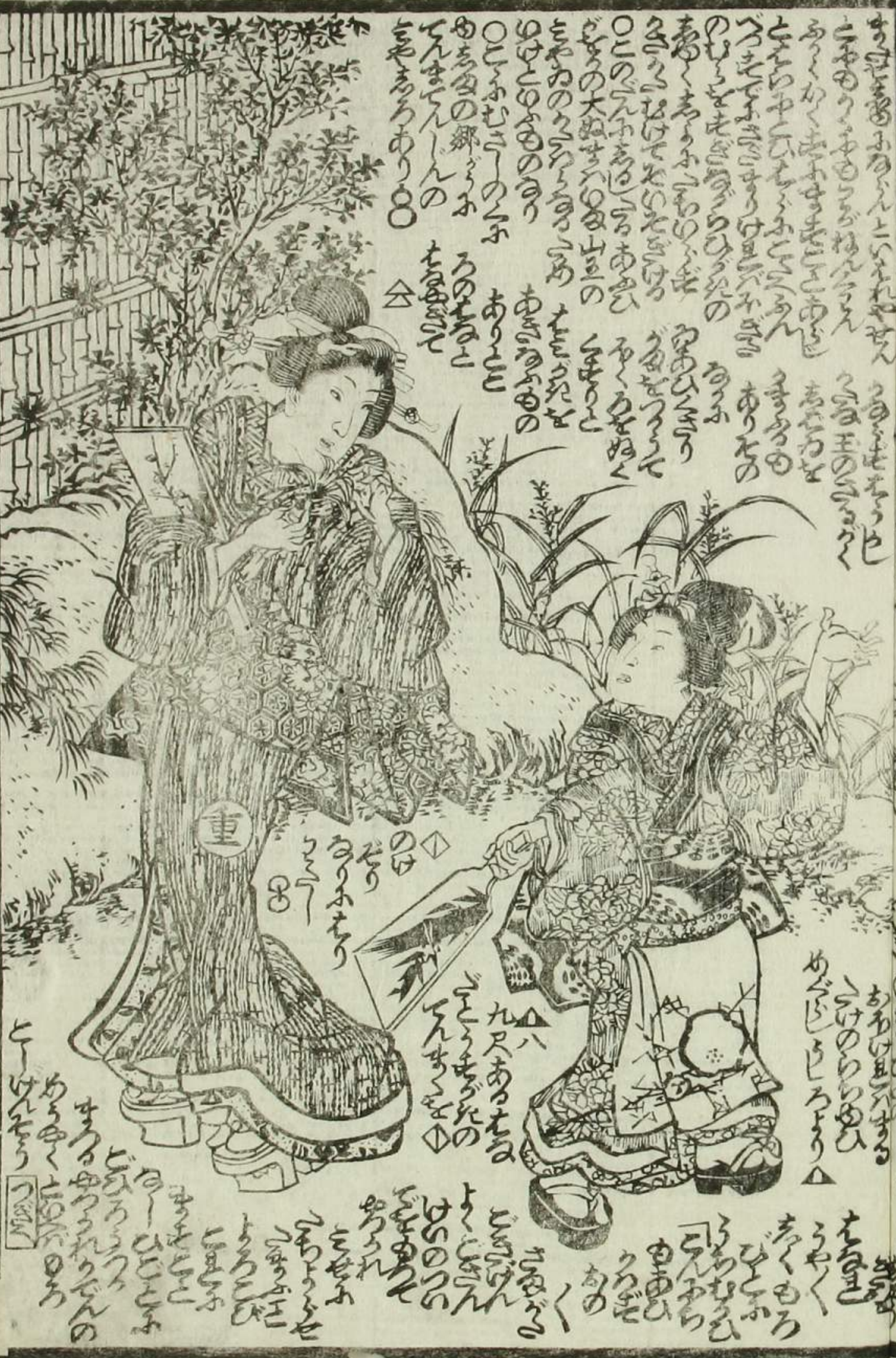
用の
○の
△の
▽の



○の
△の
▽の

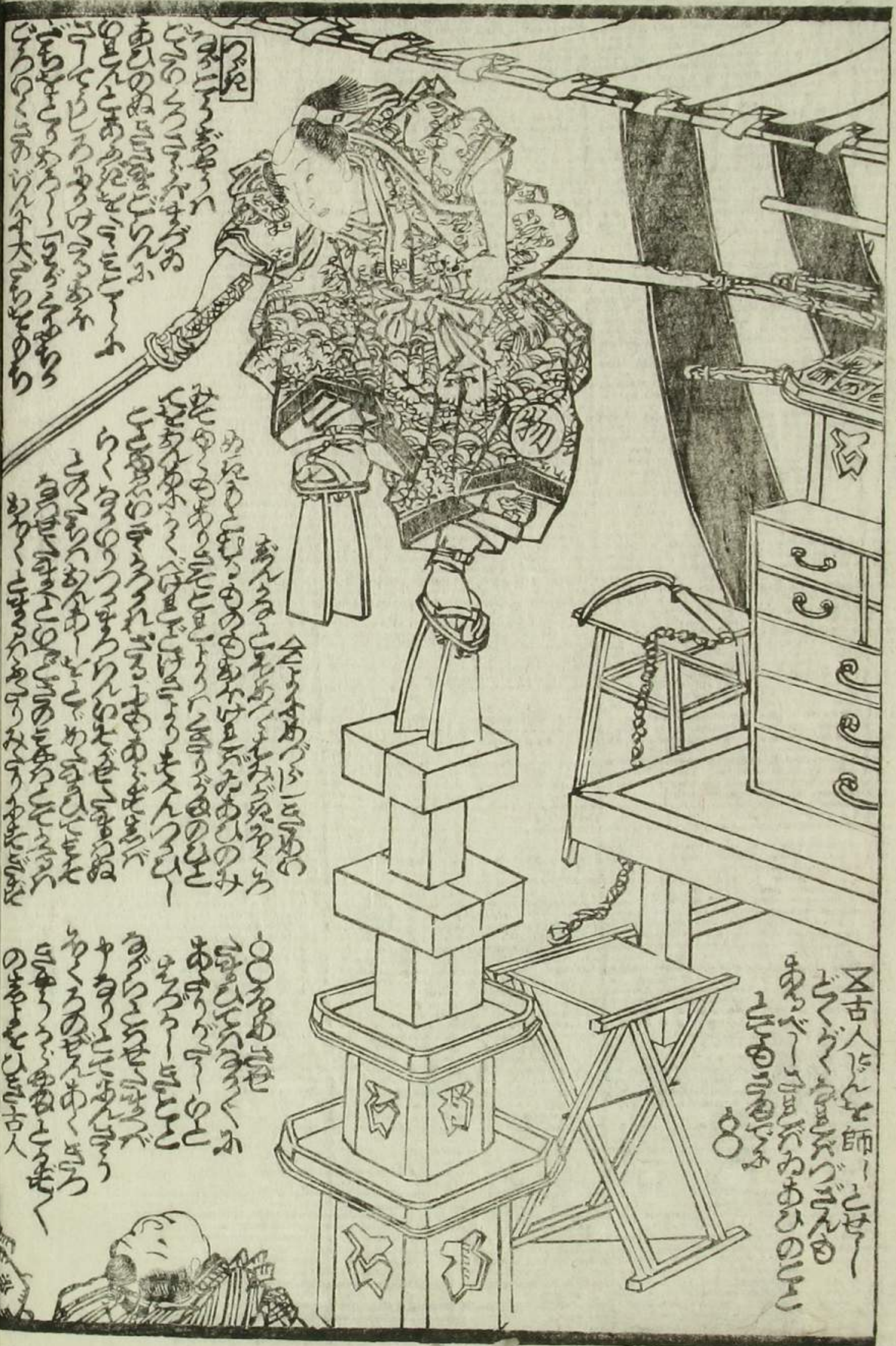


○の
△の
▽の



○の
△の
▽の

吉人先生の師匠
先生の先生の先生
先生の先生の先生
先生の先生の先生



この先生は
先生の先生の先生
先生の先生の先生
先生の先生の先生

先生の先生の先生
先生の先生の先生
先生の先生の先生
先生の先生の先生

先生の先生の先生
先生の先生の先生
先生の先生の先生
先生の先生の先生

先生の先生の先生
先生の先生の先生
先生の先生の先生
先生の先生の先生

先生の先生の先生
先生の先生の先生
先生の先生の先生
先生の先生の先生







仙果錄
 國貞畫

安房八景
 音住秋月

大止双帚
 三十四編

紅英堂梓

仙果錄
 國貞畫

13
 3414
 65-66